

発行：2022年9月22日
発行所：公益社団法人日本建築家協会（JIA）近畿支部和歌山地域会
和歌山市ト半町38 建築士会館2F
073-432-1558
jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集：広報委員会 委員長 西本 寛史
表紙：「瀧川邸」
瀧川 嘉彦 <（株）瀧川建築デザイン事務所>

JIA 和歌山地域会

<正会員>

- | | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------------|------------------------|--------------------|
| 生駒 義範
／不二設計 | 柴本 米一
／サイモン建築設計室 | 谷岡 拓（地域会長）
／榊原田設計 | 長尾 正剛
／長尾建築設計事務所 | 山野 公嗣
／スペースデザイン |
| 岩脇 邦樹
／榊環境建築計画 | 島 桐子
／アトリエクワン級建築士事務所 | 辻岡 直樹
／辻岡直樹建築設計事務所(株) | 西本 寛史
／nha | |
| 上野山 和男
／建築設計事務所カオス | 城本 章広
／城本建築設計事務所 | 中西 重裕
／榊一級建築士事務所 K&N アーキテツ | 橋本 浩行
／橋本浩行建築設計室 | |
| 川 宗一
／瀧川建築事務所 | 瀧川 嘉彦
／榊瀧川建築デザイン事務所 | 中野 肇
／一級建築士事務所楽工舎 | 橋本 雅史
／榊キューブ建築研究所 | |
| 小谷 真司
／小谷建築設計事務所 | 橋 雅彦
／エテルノ建築設計事務所 | 中道 哲也
／榊スタジオパースリー | 山中 淳
／一級建築士事務所想建築工房 | |

<協力会員>

- | | | |
|---|--|---|
| (株)アルプス
(株)ウチタ
エースエ芸
AGC硝子建材(株)和歌山支店
(株)遠藤照明 営業本部 大阪支店
大阪ガス(株)大阪ガスマーケティング
営業サポートセンター
大阪ガスケミカル(株)
大芝建材(株)和歌山営業所
オーロン物産(株)
カドヤ(株)
紀陽ダイキン空調(株)
ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部
コイズミ照明(株)大阪第2営業所
小松ウオール工業(株)和歌山支店 | (株)コムラ
(株)酒直
(株)サニコン
三協樹脂建材(株)
三和シャッター工業(株)和歌山営業所
(株)総合資格 和歌山校
(株)ダイキアックス和歌山営業所
大光電機(株)大阪支店和歌山事務所
太陽工業(株)
(有)土橋鋳金工作所
(株)ディーケーワークス
東芝キャリア(株)関西支社 和歌山営業所
TOTO(株)阪奈和支店和歌山営業所
(株)ナルセ
ナブコドア(株)和歌山営業所
(株)日本システム家具 | (株)ハイブリッジコーポレーション
パナソニック(株)エレクトリックワークス社
和歌山電材営業所
HARA設備
(株)富士商会
フジテック(株)和歌山営業所
村上建設(株)環境事業部
(株)LIXIL
リビエラ(株)西日本グループ第1チーム
リビングショップ和歌山(有)
(医)黎明会 健診センター・キタデ
YKK AP(株)関西支社ビル和歌山支店
(一社)和歌山県エルピーガス協会
(株)和歌山ナセリー
和歌山ベストン(株) |
|---|--|---|

事務局より -Schedule-

- | | |
|--|--|
| 7/29 7月勉強会（出席10名）
吉川誠人氏／株式会社紀州まちづくり舎代表取締役
田中隆介氏／ローカルスタジオ代表による
「和歌山中心市街地まちづくり意見交換会」／東鍛冶屋町窓庫
広報誌「J.W.vol.021 2022」発行 | 9/4 和歌山市：和歌山城天守閣整備検討ワークショップ参加
（島）／和歌山県民文化会館 |
| 7/31 第6回きのくに建築賞作品募集開始 | 9/6 9月役員会/JIA事務局
9月月例会/JIA事務局 |
| 8/2 8月役員会/JIA事務局
8月月例会/JIA事務局 | 9/8 きのくに建築賞実行委員会（城本、島、橋本浩、山中）/JIA事務局
9/9 第6回きのくに建築賞1次審査方法検討会/オンライン
9/15 建築三団体まちづくり協議会運営委員会
士会・事協・JIA/ 建築士会館3F |
| 8/18 建築三団体まちづくり協議会運営委員会
士会・事協・JIA/ 建築士会館3F
きのくに建築賞実行委員会（城本、島、橋本浩、山中）/JIA事務局 | |
| 8/24 長尾正剛氏通夜 / 吹上ホール | |
| 8/25 長尾正剛氏告別式 / 吹上ホール | |
| 8/26 納涼会（出席15名）/the Public | |
| 8/31 8月勉強会（出席17名）
欠陥住宅わかやまネット所属石津剛彦弁護士／アウラ法律事務所
による「設計者が巻き込まれた建築紛争事例」/ 建築士会館3F | |



Wakayama

JIA MAGAZINE



■7月勉強会 (7/29)

表題「和歌山中心市街地まちづくり意見交換会」

株式会社紀州まちづくり舎代表取締役の吉川誠人さん、ローカルスタジオ代表の田中隆介さんを講師に迎え、東郷治屋町窓庫（1F ローカルスタジオ事務所2F 西本邸）の屋外に10名が集まり、和歌山市のまちづくりについて語り合いました。講師の吉川さんは、ぶらくり丁の空き店舗のリノベーション活用プロデュース本町公園 the public 経営、マルシェイベントのとこと市を開催と、和歌山市内において精力的にまちづくり活動を行っています。田中さんと共にこの活動についてご紹介いただき、建築家としてまちづくりへの関わり方を考える良い機会となりました。皆さん、膨大な活動とひたむきな情熱に感心されていた様子でした。



nha/ 西本 寛史

■納涼会 (8/26)

8月26日(金)に本町公園のthe publicにおいて久しぶりに納涼会を開催しました。コロナの第7波で開催が危ぶまれましたが、ウィズコロナでやりましょうという会長の一言で開催が決定しました。当日は、参加者15名で本町公園でのBBQを楽しみました。少し涼しくなり、快適にお肉やピザなどのお料理とビールを堪能しました。来年はコロナを気にせず盛大に開催できることを祈ります。



㈱瀧川建築デザイン事務所 / 瀧川 嘉彦

■8月勉強会 (8/31)

表題「建築家のための建築紛争入門」

今回は欠陥住宅和歌山ネットとの共催で、同会会員の弁護士石津剛彦先生にお話をいただきました。お話は「建築紛争の特徴とその際に裁判官・弁護士が重視するポイントについて」「建築の欠陥の判断のポイント」「建築紛争の裁判の流れ」そして「建築士が被告となる建築紛争とは」と多岐にわたり、建築紛争とはそもそも何が争われるかのみならず、私たち建築士が日ごろの仕事の中で建築紛争に巻き込まれないための留意点を示していただき大変勉強になりました。



アトリエクワン級建築士事務所 / 島 桐子

■追悼・長尾正剛先生

尊敬する和歌山の建築家・長尾正剛先生がご逝去されました。長尾さんは「JIA とは」「建築家とは」を深く冷静に洞察されながら、建築設計やJIA活動に取り組んでおられました。我々後輩会員の動きを静観しながらも、悩ましい議論には素早く論点と道筋を示していただける建築家でした。和歌山地域会長をはじめ、長く役員を務め続けておられる事からも、長尾さんがJIA建築家から長く頼られ慕われた建築家であったことを感じます。また、奥様にもJIA活動をご理解いただき、色々ご協力いただいたこと、深く感謝申し上げます。長尾さんの活躍がたくさん詰まったこのJIA和歌山、思いを引き継ぎ頑張っていこうと思います。



㈱堀田設計 / 谷岡 拓

Q1. 建築家としての経歴を教えてください。

A1. 家業が左官業で幼稚園の頃から父と現場へいってたので、進路は自然と建築関係でした。大学時代見た安藤忠雄の建築が本当にすごくて。その頃はまだ有名ではなかったけれど憧れました。現場での実力をつけたくて大阪の事務所に勤務し、7年後独立。大阪での独立も考えたけれど、和歌山のほうが父を通じて顔が売れていると思ったんです。瀧川の息子だから、変な奴ではないだろうってね。(笑)

Q2. 広報活動や営業活動はどんなふうに行っていますか？

A2. 直接的な営業はしてませんが、色々な会合に参加して交流を持つようにしています。和歌山青年会議所に所属していたので、その繋がりでの依頼が多い。住宅が多かったけど最近ではコストを伝えると逃げてしまうね。ホームページに力を入れていて、SNSに広告も出しています。あんまり依頼こないけど、次の仕事への種は撒いておかないと！

Q3. ONとOFF、どうやって切り替えていますか？

A3. スタッフは休日があるけど、僕はずっとONですよ。走りっぱなし！

N. 息抜きとか趣味はあるでしょう？

晩酌しかないよ。外食が好きだから、いつもお店探してる。JIAの宴会のお店、あれめちゃくちゃ調べてるんやで。(笑) バーベキューは、御坊の煙樹ヶ浜や長尾先生のご自宅でもやりましたね。当時は長尾先生も古久保先生も凄くお元気でした。

N. じゃあお料理はしますか？

しません(即答)

Q4. 運動不足はどうやって解消されていますか？

A4. 毎晩和歌山城まわりをウォーキングしてます。仕事終わりに歩いて、すぐお風呂です。食事はだいたい11時頃ですよ。

N. それ逆にしんどくないですか？(笑)

そおかなあ。子供たちもばらばらだし、奥様はキッチンが定位置です。(奥様苦笑い)

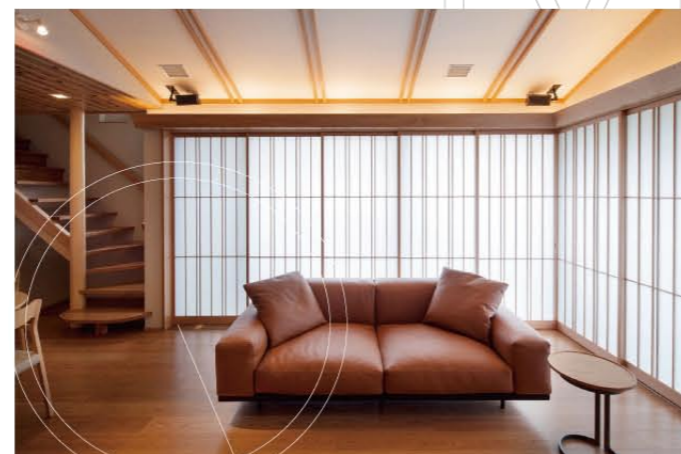


こだわりは眼鏡にも。音が瀧川さん、金と黒が奥様。ベルギーのTheo(テオ)のもの。

自宅兼ショールーム

美術やデザインに興味のあるクライアントの住宅で、和風旅館をイメージして設計しました。使用する材料を吟味し、クライアントと話しながら細部にまでこだわってデザインした家です。
用途/一戸建て住宅 構造/木造平屋建て

砂山南の家



協力会員 / TOTO ㈱、YKK AP ㈱、㈱ウチタ 大阪ガス㈱、㈱酒直、大光電機㈱



Q5. 尊敬する建築家はいますか？

A5. 安藤忠雄さん。いつも僕の建築家人生とともにある。衝撃を受けた頃、安藤さんはまだ40代。僕は40代の頃何ができたかなあ。大したこと出来てないなあって思うよ。

Q6. 吹き抜けとテラスが素敵ですが、ご自宅のこだわりを教えてください。

A6. フレキシブルボードの壁がお気に入り。家具はアルフレックスが多いかな。ダイニングテーブルの足が一本で、足元が広くていいんだけど、重さが100kg程あっても動かさない。テラスは西日が当たらないこだわりの角度で、本を読むのに最高。(表紙参照)

Q7. 瀧川さんの建築手順を教えてください。

A7. ブランが出来たら、模型をスタッフに作ってもらって。それからお客様に見せて煮詰めて、決まったらマイホームデザイナーというソフトで内観・外観パースを作って、確認してもらいます。自分のこだわりよりもクライアントの意見を尊重します。意見がないお客様のほうが僕は怖い。この人の喜ぶ顔が見たい！って思える仕事したいね。

Q8. 今後はどのようなものを建築したいですか？

A8. 商業施設、住宅、病院といろいろやってきました。カラオケBOXやプールなんかかも。初めての物件やりたいですね。ホテルや美術館なんかいいなあ。

Q9. では最後に、JIAにひとこといただけますか？

A9. JIAだけじゃないけど、建築家の団体ってマニアックな人の集まりですよ。もう少し社会性をもって仕事をした方がいいと思う。専門家で固まると、井の中の蛙で終わってしまいそう。宴会部長としては、飲み会でももっと協力会員さんと交わりたい。(笑)



協力会員 / TOTO ㈱、YKK AP ㈱ ㈱ウチタ、大光電機㈱

仲河歯科医院

用途/歯科診療所 構造/木造2階建て

長年営業している歯科クリニックの建替え。以前の建物が雨漏りがひどく、また息子さんと一緒に仕事をされるということで、以前のクリニックの駐車場部分に建替えました。外観デザインが地域のシンボルとなり、人々に愛されるクリニックになることを祈ります。

左官業を営んでいたご実家を、ご両親の邸宅兼設計事務所に建て替えた瀧川建築デザイン事務所。それが独立後最初の仕事だったとか。漆喰の壁に、大きく葉を繁らせたクスノキがよく映えます。オフィスでは模型と書類に囲まれて3名のスタッフが黙々とお仕事をされています。まさに設計事務所といった雰囲気。事務所とは別に、お客様との打ち合わせにはご自宅のリビングを使われるそうで、大きな窓と裏庭の楓が美しく、開放的な吹き抜けのフロアはお客様からの評判も上々です。こことまったく同じ家を建ててほしいという依頼もあったとか。瀧川建築デザイン事務所と、ショールームを兼ねたご自宅、二つの職場をご紹介します。

File.03 (株) 瀧川建築デザイン事務所

取材・編集 / nha

